

障害の理解

問題 49 次のうち、ノーマライゼーション(normalization)の原理を盛り込んだ法律(いわゆる「1959年法」)を制定した最初の国として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 デンマーク
- 2 イギリス
- 3 アメリカ
- 4 スウェーデン
- 5 ノルウェー

問題 50 法定後見制度において、成年後見人等を選任する機関等として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 法務局
- 2 家庭裁判所
- 3 都道府県知事
- 4 市町村長
- 5 福祉事務所

問題 51 次の記述のうち、障害を受容した心理的段階にみられる言動として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 障害があるという自覚がない。
- 2 周囲に不満をぶつける。
- 3 自分が悪いと悲観する。
- 4 値値観が転換し始める。
- 5 できることに目を向けて行動する。

問題 52 統合失調症(schizophrenia)の特徴的な症状として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 振戦せん妄
- 2 妄想
- 3 強迫性障害
- 4 抑うつ気分
- 5 健忘

問題 53 Bさん(60歳、男性)は、一人暮らしをしている。糖尿病性網膜症(diabetic retinopathy)による視覚障害(身体障害者手帳1級)があり、末梢神経障害の症状がでている。Bさんの日常生活において、介護福祉職が留意すべき点として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 水晶体の白濁
- 2 口腔粘膜や外陰部の潰瘍
- 3 振戦や筋固縮
- 4 足先の傷や壊疽などの病変
- 5 感音性の難聴

問題 54 Cさん(55歳、男性)は、5年前に筋萎縮性側索硬化症(amyotrophic lateral sclerosis: A L S)と診断された。現在は症状が進行して、日常生活動作に介護が必要で、自宅では電動車いすと特殊寝台を使用している。

次の記述のうち、Cさんの現在の状態として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 誤嚥せずに食事することが可能である。
- 2 明瞭に話すことができる。
- 3 身体の痛みがわかる。
- 4 自力で痰を排出できる。
- 5 箸を上手に使える。

問題 55 Dさん(36歳、女性、療育手帳所持)は、一人暮らしをしながら地域の作業所に通っている。身の回りのことはほとんど自分でできるが、お金の計算、特に計画的にお金を使うのが苦手だった。そこで、社会福祉協議会の生活支援員と一緒に銀行へ行って、1週間ごとにお金をおろして生活するようになった。小遣い帳に記録をするようにアドバイスを受けて、お金を計画的に使うことができるようになった。

次のうち、Dさんが活用した支援を実施する事業として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 障害者相談支援事業
- 2 自立生活援助事業
- 3 日常生活自立支援事業
- 4 成年後見制度利用支援事業
- 5 日常生活用具給付等事業

問題 56 次のうち、障害の特性に応じた休憩時間の調整など、柔軟に対応することで障害者の権利を確保する考え方を示すものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 全人間的復権
- 2 合理的配慮
- 3 自立生活運動
- 4 意思決定支援
- 5 共同生活援助

問題 57 「障害者総合支援法」において、障害福祉サービスを利用する人の意向のもとにサービス等利用計画案を作成する事業所に置かなければならない専門職として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 介護支援専門員(ケアマネジャー)
- 2 社会福祉士
- 3 介護福祉士
- 4 民生委員
- 5 相談支援専門員

(注) 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

問題 58 家族の介護力をアセスメントするときの視点に関する記述として、最も適切なものを 1 つ選びなさい。

- 1 障害者個人のニーズを重視する。
- 2 家族のニーズを重視する。
- 3 家族構成員の主観の共通部分を重視する。
- 4 家族を構成する個人と家族全体の生活を見る。
- 5 支援者の視点や価値観を基準にする。